

## 私立大学図書館協会 2012 年度第 1 回常任幹事会議事要録

1. 日 時 2012 年 4 月 13 日（金） 14 時 30 分～15 時 40 分
2. 場 所 立教大学池袋キャンパス 12 号館 2 階会議室
3. 出席者 名簿のとおり

議事に先立ち、会長校挨拶の後、出席者の自己紹介が行われた。東地区部会長校、西地区部会長校の両校で館長の交代があり、4 月 1 日付で明治学院大学図書館・秋月望館長、広島修道大学図書館・今石正人館長が就任され、両館長からご挨拶があった。

議事進行は、立教大学図書館・石川巧館長が担当した。

### < 報告事項 >

#### 1. 協会会務報告

会長校立教大学（阿久津）より、配付資料（p. 3）に基づき、2011 年度第 2 回東西合同役員会（2012. 3. 9）以降の会務報告があった。

##### （1）加盟校数について

①2012 年度の加盟校数（2011 年 4 月 1 日付、2011 年 9 月 1 日承認）は、東地区 264 校、西地区 263 校、合計 527 校である。

②2012 年度新規加盟申込校（4 月 12 日現在）は、東地区 1 校、西地区 3 校、合計 4 校である。

③2012 年度脱退届出校（4 月 12 日現在）は、東地区 0 校、西地区 3 校、合計 3 校である。

（脱退理由は、閉学および公立大学への移行）

##### （2）館名変更（2011 年 9 月 1 日以降受付）

東地区 0 校、西地区 2 校である。

##### （3）加盟校への書類等の送付について

会長校立教大学（阿久津）より、配付資料（p. 3 - 4）に基づき、2011 年度第 2 回東西合同役員会（2012 年 3 月 9 日）以降、加盟校宛てに郵送またはメールで 5 件送付したとの報告があった。この報告について、メールで発送したものの中に郵送したほうがよいものがあるとの指摘があり、今後、重要性および確実に手元に届けるという視点から、加盟校への送付方法の選択について会長校で検討することとなった。

#### 2. 「震災」に関する座談会の実施と配信について

会長校立教大学（石川、阿久津）より、配付資料（p. 4）および資料 1 に基づき、以下の報告がなされた。

①座談会は、阪神淡路大震災、東日本大震災で大学図書館が得た教訓を協会内で共有することを目的として実施する。

②記録と資料を編集のうえ PDF ファイルにて協会 HP で公開するとともに、録画ファイルを協会 HP に置き、加盟校がダウンロードできるようにする。

### ③実施内容

日 時：2012年4月23日（月） 15時30分～17時

場 所：立教大学 池袋キャンパス太刀川記念館 総長室応接室

テーマ：「大学図書館と危機管理—ふたつの大震災に学ぶ」

司 会：石川 巧（私立大学図書館協会会長校 立教大学図書館長）

出 席：東北学院大学

中川 清和氏（図書館長）

早坂 孝司氏（図書部図書情報課課長）

甲南大学

田中 雅博氏（図書館長、サイバーライブラリ所長）

山田 義人氏（図書館課長、サイバーライブラリ課長）

内 容：（1）阪神淡路大震災と東日本大震災それぞれにおける図書館の被災状況  
（2）震災直後の対応およびその後の復旧に関する時系列的な取り組み  
（3）安全対策、震災マニュアル作成などの取り組み  
（4）まとめ

### 3. 大学図書館コンソーシアム連合（JUSTICE）の会費（案）及び要項（案）について

会長校立教大学（石川、阿久津）より、配付資料（p.4）および資料1に基づき、以下の報告がなされた。

国公立大学図書館協力委員会委員長名で、国公立の各協会に対して、標記の資料について文書で通知がなされた。この資料は、2011（平成23）年4月1日に発足した JUSTICE が、その安定的・持続的な活動体制の確立にむけて検討を続けてきた結果、新体制への移行スケジュール（案）に従い、会費（案）、要項（案）をとりまとめ、手続きを進めたい旨の報告である。今後 JUSTICE 加盟校に対して個別に通知される予定である。

なお、本件について当協会加盟校全てが JUSTICE 会員でないことなどに鑑み、当協会として加盟校に対して、周知をはかることはしない旨の補足説明がなされた。

### 4. 2011年度～2012年度協会役員校、委員会および協会関連団体委員について

会長校立教大学（阿久津）より配付資料（p.6-8）に基づき、2012年4月1日以降の異動について報告がなされた。

### 5. 2012年度行事・会議予定について

会長校立教大学（阿久津）より配付資料（p.9）に基づき報告がなされた。

この報告に対して、国際図書館協力シンポジウムの開催日が未定となっている点について指摘があり、会長校より現在、国際図書館協力委員会にて調整中である旨の報告を受けているが、急ぎ決定をするよう改めて会長校からも働きかける旨の説明がなされた。

## <協議事項>

### 1. 2011 年度一般会計・特別会計決算報告（案）について

会長校立教大学(阿久津)より、配付資料 (p. 11-14) に基づき、委員会活動費繰越金の一般会計への戻し入れ等、2012 年 3 月 9 日開催の東西合同役員会以降に変更となった箇所を中心に説明があった後、同決算について、2012 年 4 月 9 日付で監事校である青山学院大学図書館、同 4 月 10 日付で関西大学図書館からの監査報告書が提出されたとの報告があった。

協議の結果、異議なく了承された。

### 2. 2012 年度事業計画（案）について

2012 年 3 月 9 日開催の東西合同役員会の議を経た標記について、会長校立教大学(石川、阿久津)より、配付資料 (p. 15-16) に基づき提案が行われた。協議の結果、異議なく了承された。

### 3. 2012 年度一般会計・特別会計予算（案）について

2012 年 3 月 9 日開催の東西合同役員会の議を経た標記について、会長校立教大学(阿久津)より、配付資料 (p. 17-19) に基づき、次の説明ならびに提案が行われた。協議の結果、一部を修正することを確認のうえ了承された。

(主な説明)

#### 1) 一般会計

- ①【収入/会費】：現在の加盟校数 527 校を基礎数として算出。
- ②【支出/運営費 1. 事務費】：協会関係資料の整理・PDF 化費用分を 10 万円増額。
- ③【支出/運営費 5. 委員会活動費】：事業費に計上されていた 3 委員会分 75 万円も含めて運営費に計上。(2011 年度事業費に計上されていた 75 万円分は計上せず)
- ④【支出/事業費 6. 国際図書館協力事業支援費】：海外認定研修補助費に計上されていた 50 万円、国際図書館協力委員会事業の補助のための増額分 100 万円、計 150 万円を増額。
- ⑤【支出/事業費 8. 協会 HP リニューアル費】：2012 年度リニューアルのための Web サイト制作費として 300 万円を計上。
- ⑥【支出/事業費 9. 協会 HP 更新サポート費】：年間保守費用として 84 万円を計上。
- ⑦【支出/事業費 10. 「震災」に関する座談会の実施と公開】：70 万円を計上。

#### 2) 研究助成特別会計

- ①【支出/研究助成金】：2 件を採択予定として、1,053,565 円を計上した。
- ②【支出/事務費】：送金手数料 1,000 円を計上。従来は一般会計事務費から補填していたもの。

#### 3) 国際図書館協力特別会計

- ①【収入/国際図書館協力事業支援費】：一般会計から 100 万円を増額。また海外認定研修補助費 50 万円を事業支援費に繰入。計 150 万円の増額。
- ②【収入/事業収入 海外集合研修参加費】：2012 年度より徴収しないため 35 万円減。
- ③【支出/事業活動費 シンポジウム運営費】：2012 年度実施予定。一部業務委託を導入。2010 年度実施実績 150 万円を参考に 195 万円を計上。

④【支出/事務費】：送金手数料 4,000 円を計上。従来は一般会計事務費から補填していたもの。

4) 総会・研究大会特別会計

①【収入/総会・研究大会開催支援費】：意見交換会会場費分（学外施設）25 万円を増額。

②【収入/意見交換会参加費】：2011 年度は 1 名单価 4000 円であったが、今年度は 6000 円とする。

③【支出/事務局経費】：カメラマン委託代金、テープ起こし代を計上。従来、一般会計の会報刊行費に計上されていたテープ起こし代は削除となっている。

(修正意見および修正箇所)

一般会計の【支出/事業費の 10. 「震災」に関する座談会の実施と公開】として、70 万円を計上し、2011 年度予算 200 万円と比較して 130 万円の減額となっているが、2011 年度の 200 万円は「東日本大震災」被災地域加盟館への支援費として科目立てされていたものであるから、それぞれに科目を設けるべきであるとの指摘を受け、次のように修正することとした。

事業費	2012 年度予算	2011 年度予算
10. 「東日本大震災」被災地域加盟館への支援費	0 円	2,000,000 円
11. 「震災」に関する座談会の実施と公開	700,000 円	0 円

4. 第 73 回（2012 年度）総会・研究大会について

会長校立教大学(阿久津)より、配付資料（p. 20）に基づき、説明があった。協議の結果、異議なく了承された。

<懇談事項>

1. 次期役員校、総会当番校、委員会委員の選出について

会長校立教大学（阿久津）より、配付資料（p. 21 - 23）および資料 2 に基づき、標記について、東・西各地区の選出予定校、選出母体・ローテーション、および今後の予定について説明があり、種々懇談を行った。

2. 館長リレーメッセージについて

会長校立教大学より、資料 3 に基づき、2012 年度館長リレーメッセージ案が提案され、了承された。7 月から 10 月にかけて、総会・研究大会当番校、東・西各地区の総会、研究大会当番校の館長に執筆をお願いする。

以上、すべての議事を終了し、議長が閉会を宣した。

< 配付資料 >

私立大学図書館協会 2012 年度 第 1 回常任幹事会

P. 1～23

< 参考資料 >

- 資料 1 大学図書館コンソーシアム連合の会費（案）及び要項（案）等について（通知）
- 資料 2 次期役員校、総会当番校、委員会委員の選出関係資料
- 資料 3 2012 年度館長リレーメッセージ（案）

以上